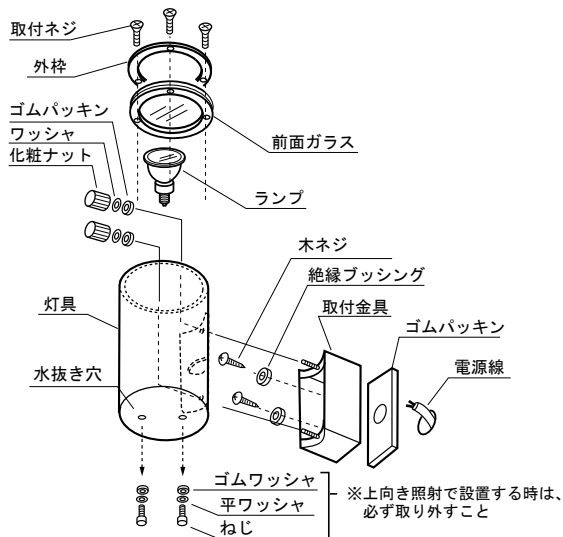


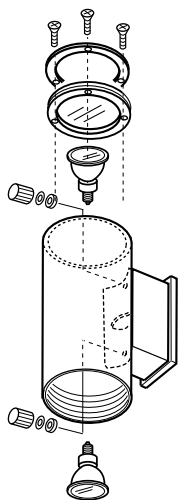
◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

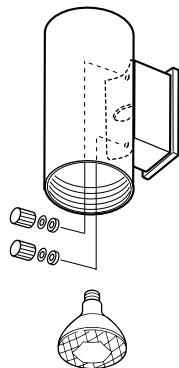
■EB-2204H/S・EB-2398H/S



■EB-2203H/S



■EB-1469H/S(※下向き照射専用)

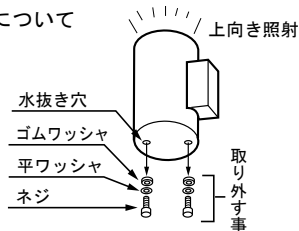


※上向き照射対応器具の取り付けについて

上向きに照射する場合は、下面のネジを必ず取り外してください。(水抜き穴として使用します。)

(対象型番)

EB-2204H/S・EB-2398H/S



◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及びスイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、壁面の取付部の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合は、器具落下の原因となります。

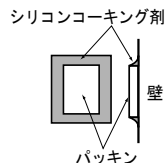
3. 電源線・アース線をゴムパッキン・取付金具の電源穴に通した後、絶縁ブッシングと木ネジで取付金具を壁面に取付けてください。

⚠ 締め付けが不十分な場合、漏電・落下の原因となります。

⚠ 指定された取付方向に取り付けてください。正しく取り付けされないと、火災・感電・落下の原因となります。

4. 取付面とゴムパッキンの境をシリコンコーキング剤でコーキングしてください。(※コーキング剤は別途ご用意ください。)

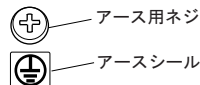
⚠ 取付面の凹凸によりすき間が生じた場合、漏電の原因となります。取り付け面とパッキンの間をコーキング処理してください。



5. 電源線とリード線を結線してください。同時にD種接地工事を必ず施してください。

※D種接地工事について

アースシール(右図)が貼られている箇所のネジ(またはナット)にアース線をつないでください。



※3年以上お使い頂いた器具配線は、安全のため1年ごとに点検し、異常があれば交換してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

6. 取付金具に灯具をかぶせ、ゴムパッキン・ワッシャ・化粧ナットの順で確実に固定してください。

7. ランプをソケットに確実に取付けてください。

⚠ ガラス管を強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。ていねいに扱ってください。

⚠ 点灯中や、消灯直後にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。消灯20分後に行ってください。

8. 前面ガラスと外枠を灯具に合わせて取り付け、取付ネジで締め込んでください。(※EB-1469H/Sは、不要です。)

⚠ 締め付けが不十分な場合、漏電・落下の原因となります。

◆適合ランプ/安定器(別売)

品番	ランプ	適合安定器
		100V / 200V
EB-2398H/S	CDM-R PAR20 35W×1 E26	K-1007N ※1

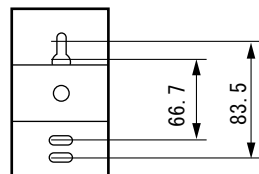
(※1) CDM-R 35W/4200Kは使用できません。

品番	ランプ
EB-1469H/S	ビーム球75W~150W×1 E26
EB-2203H/S	省電力型ダイクロハロゲン球75W形65W×2 E11
EB-2204H/S	省電力型ダイクロハロゲン球75W形65W×1 E11

⚠ 適合ランプ以外のランプは、絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。

⚠ ランプ交換時は、電源を切ってください。感電の原因となります。

◆取付寸法



■清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問合せください。